

⑤生涯スポーツの充実

事業名	主な内容	方向性
総合型地域スポーツクラブ	スポーツ振興、健康増進、文化芸術の振興、スポーツ・健康・文化の啓蒙啓発を目的とした事業等の実施	継続
市民体育祭の実施	市内スポーツ施設・他市・大学施設等も利用した市民体育祭の開催	継続
開放施設の利用	学校施設（体育館等）を開放し、市民のスポーツ体験・交流のための活動の実施	継続
レクリエーション事業	市民スポーツレクリエーションの集い	継続
水泳マラソン	水泳マラソンの実施	継続
市代表選手の派遣	都民体育大会等に大会参加選手を派遣	継続
スポーツ教室	各種の年齢層に向けていきいき健康スポーツ、親子体操、水泳教室、障害者（児）水泳等のスポーツ教室の実施	継続
健康相談・保健相談	成人健康相談、栄養個別相談、乳幼児健康相談	継続
健康づくりフォローアップ指導	高脂血症予防教室、糖尿病予防教室、骨粗しょう症予防教室等の実施	推進
健康講演会	健康に関することをテーマとした講演会の開催	継続
歯の健康	歯の検診や歯みがき講習等の行事の実施	継続
栄養集団指導	健康増進やテーマにあわせた栄養講義、調理実習を実施	継続
土曜スポーツクラブ（☆）	土曜スポーツクラブ、プール無料開放の実施	継続
シニアスポーツフェスティバル（☆）	シニア層の健康増進のため、シニアスポーツフェスティバルを開催	継続
いきいき健康スポーツ教室（☆）	高齢者でも参加可能なスポーツ教室の開催	継続
シニアスポーツフェスティバルの弓道大会（☆）	シニアスポーツフェスティバルの弓道大会を開催	継続

3. 学びを活かしたまちづくり

3-1. 地域人材・リーダーの育成と活用の促進

市民の求める様々な学習形態や内容に応えるため、地域で生涯学習を支える人材の育成と積極的な活用を図るとともに、活動をけん引するリーダーの育成に努めます。また、本市の郷土文化や伝統芸能を次世代につないでいくため、継承者の育成に取り組めます。

①地域人材の育成と活用促進

事業名	主な内容	方向性
ボランティアセミナーの開催	三市、学芸大連携によるボランティア講座の開催	継続
青少年のための科学の祭典のボランティア活動	科学の祭典東京大会 in 小金井における中学生ボランティア活動	継続
東京国際スリーデーマーチ	ウォーキングフェスタにおける中学生ボランティア活動	継続
生活日本語教室ボランティアスタッフ養成講座	生活日本語教室ボランティアスタッフの技術と知識の向上のための講座実施	継続
薬物乱用防止啓発活動	市民まつりにおける薬物乱用防止啓発活動のための中学生ボランティア活動	継続
食育行事運営のボランティア活動	食育の普及啓発活動の一環として実施する食育行事の市民ボランティア活動	継続
手話講習会等	心身障がい者理解教育のための手話講習会、絵画講習等の実施	継続
社会を明るくする運動	犯罪や非行のない社会作りのための推進活動や、啓発イベントにおける中学生ボランティア活動	継続
朗読（音訳）、点訳講習会の開催	音訳及び点訳協力者の育成のための講習会等を開催	継続

②地域リーダーの育成

事業名	主な内容	方向性
地区委員研修会	健全育成地区委員会の活動の推進及び相互の情報交換のための研修会	継続
スポーツ推進委員研修会	スポーツ推進委員の資質向上のため、東京都や市主催の研修会に参加	継続

③郷土文化継承者の育成

事業名	主な内容	方向性
公開謝礼	文化財に指定されている貫井囃子・小金井囃子、関野町餅つきの補助により、次世代への文化継承を行う	継続

3-2. 学習成果の活用促進

市民が学習の成果を地域に還元できるよう、発表機会の拡充など地域活動の支援に努めるとともに、市民の持つ知識や経験などが地域で活用され、地域の様々な活動の活性化につながる仕組みの検討を行います。

事業名	主な内容	方向性
公民館まつり	利用団体の活動発表と交流、親睦 (本町分館文化のつどい・貫井南センターまつり・緑センターまつり・東センターまつり)	継続
利用団体のつどい	利用団体の活動発表と交流、親睦 (公民館各館によるまつりの実施)	継続
市民まつり(☆)	地域の方々への演芸、伝統文化、商工業、多岐にわたる啓発活動などの、地域の交流への貢献	継続

3-3. 暮らしやすい環境づくりのための学習の推進

ふだん生活している身近な自然環境や生活環境についての市民の理解を深め、地域の環境保護や地域課題・生活課題の解決に取り組んでいけるような学習機会の充実を図るとともに、防災や交通安全、防犯・非行防止などの学習機会を提供することで、安心・安全でより暮らしやすい環境づくりを推進します。

事業名	主な内容	方向性
市総合防災訓練	防災意識の向上、実際の震災対応に向けた総合防災訓練の実施	継続
防災講習会	防災力向上のための防災講習会の実施	継続
交通安全の推進	交通安全推進のための春・秋の交通安全運動と秋の交通安全市民の集い(つどい)の実施	継続
市民防犯講習会	防犯意識の向上のための講習会の開催	継続
消費者団体講師派遣	消費者団体が主催する講習会への講師派遣	継続

事業名	主な内容	方向性
消費者講座	消費者の学習機会の提供のための消費者講座の開催	推進
消費者ルームまつり	消費者ルームの紹介と、市内の消費者に役立つ情報の発信	継続
消費生活展	市内の消費者に役立つ情報を提供し、消費者団体との情報交流を図る	継続
労働セミナー	就労支援のためのセミナーの開催	継続
公園等の整備・新設	公園等の整備・新設	継続
環境フォーラム・環境講座等の開催	環境に関する意識啓発のための環境フォーラム、環境講座等の開催	継続
自然観察会	野川周辺の生きものを採集し、種類・個体数等を観察	継続
野川地区自然再生協議会	生物の生息環境整備を主体とした整備	継続
ごみ処理施設見学会	区市の可燃ごみ処理施設等を見学し、ごみ処理の理解を深める	推進
社会を明るくする運動(☆)	犯罪や非行のない社会作りのための推進活動や、啓発イベントにおける中学生ボランティア活動	継続
消費生活相談(☆)	消費者トラブルの被害救済及び未然防止のための相談窓口の開設	推進

3-4. 各種団体への支援の充実

市民の多様な学習活動を支えるため、今後も、本市では文化活動や社会教育、福祉、スポーツ・レクリエーションなどの団体や、NPO・地域活動団体などの各種団体への支援を行い、学習活動の活性化に努めます。ただし、厳しい財政状況を鑑み、支援の在り方については、今後も検討していきます。

事業名	主な内容	方向性
後援の実施	教育、学術、文化の向上普及のため、小金井市教育委員会の後援を実施	継続
社会教育団体への補助金の交付	社会教育団体への補助を行い社会教育の推進を図る	継続
P.T.A.連合会、スカウト協議会への補助金	各団体の活動を支援するため、補助金を交付	継続
スポーツ関係団体への補助金の交付	スポーツ振興を図るため、スポーツ関係団体の運営費の補助を実施	継続

事業名	主な内容	方向性
消費者団体補助	自主的な学習及び消費者のための情報の発信の支援に繋げるため、消費者団体に補助を実施	継続
起業相談・セミナー開催支援	東小金井事業創造センターを中心に、各関係団体と協力し、起業相談やセミナー開催支援に取り組む	継続
観光協会への補助	観光協会が市内における魅力ある各種イベントを実施するための支援・補助を行う	継続
阿波おどり振興協議会への補助	小金井阿波おどり大会を開催するための支援・補助を行う	継続
福祉団体補助事業	市内の福祉団体の自主活動の活性化と団体運営の充実を図るため、当該団体の運営費等の補助を実施	継続
シルバー人材センターの支援(☆)	高齢者の就業機会の安定等を図るため、シルバー人材センターの事業費の補助を実施	継続
老人クラブ助成事業(☆)	会員のいきがい活動、ボランティア活動への支援として老人クラブへの補助を実施	継続
文化団体への支援(☆)	地域文化の発展のため、文化団体(文化協会、新能、市民文化祭実行委員会)への支援を実施	継続

4. 学び合いのネットワークづくり

4-1. 学びを通じた交流の促進

様々な学習活動を通じた地域間や世代間、各種団体間などの交流機会の創出を支援し、地域に住む多様な人々がふれあい、交流し、支え合う地域づくりを推進します。

事業名	主な内容	方向性
小金井NPO法人連絡会	市内のNPO法人で構成されるNPO法人連絡会に参加し、連携強化を図る	推進
公民館まつり(☆)	利用団体の活動発表と交流、親睦 (本町分館文化のつどい・貫井南センターまつり・緑センターまつり・東センターまつり)	継続
利用団体のつどい(☆)	利用団体の活動発表と交流、親睦 (公民館各館によるまつりの実施)	継続

4-2. 学校教育を支える仕組みづくり(地域教育力の向上への支援)

児童生徒が安心して学校教育を受けられるよう支援するとともに、地域における様々な学習活動の拠点となるよう、学校、地域、家庭の連携を促し、学校を中心とした地域のつながりの構築に努めます。併せて、市内の大学や研究機関などと連携することで、地域の学習資源を有効に活用し、地域教育力の向上を図ります。

事業名	主な内容	方向性
子どもを見守る家(カンガルーのポケット)	地域で子どもを守るための「子どもを見守る家(カンガルーのポケット)」の募集等を行う	継続
学習支援制度	教育活動の充実のため、学習指導補助の学生ボランティアを派遣	継続
教育相談研修会	教育相談体制の充実のための研修会の実施	継続
中学校生活指導研修会	中学校生活指導研修会の実施	継続
スクールカウンセラー研修会	スクールカウンセラー研修会の実施	継続
学校における地域人材活用	連合作品展、連合音楽会、学校公開、総合的な学習の時間、学校図書館等での地域人材活用	継続
学習指導員	特別な教育的ニーズが必要な児童・生徒に対する個別に対応した教育的支援の実施	継続
宿泊行事各種教室	自然体験を通して社会性や協力する態度を身に付けるため、海の移動教室、山の移動教室等の実施	継続

事業名	主な内容	方向性
学校図書館の充実	蔵書の充実のため、各学校に必要な図書の購入を実施	継続
学校施設の改修	障がいのある児童等の教育支援を含めた学校施設の改修を実施	継続
校庭開放(☆)	児童・生徒及び幼児の安全な遊び場として、土日等に市立小学校の校庭を開放	継続
学校訪問(☆)	市立小学校を訪問し、小学1年生に図書館についての説明会を実施	継続
学校施設の開放(☆)	学校施設(会議室、体育館等)を開放し、社会教育のために活用	継続
介助員(☆)	交流及び共同学習、合理的配慮など、特別支援教育の充実に向けた介助員を配置	継続
開放施設の利用(☆)	学校施設(体育館等)を開放し、市民のスポーツ体験・交流のための活動の実施	継続

4-3. 市と各種団体との協働・連携の推進

地域における学習活動の活性化と多様性の確保を促進するため、文化活動や社会教育、福祉、スポーツ・レクリエーションなどの団体や、NPO・地域活動団体などの各種団体と行政との協働・連携を推進します。

事業名	主な内容	方向性
大学連携事業フレンドシップ事業	学芸大と協定を結び、相互に教育活動の充実に努める	継続
大学との連携による研修事業の推進	現場体験型インターンシップ(大学生の受け入れ)	継続
小金井市市民協働支援センター準備室	市民協働・市民活動に関する相談や市民活動団体リストの管理を行う	継続
こがねい市民活動まつり	小金井NPO法人連絡会、小金井市福祉NPO法人連絡会、小金井市市民協働支援センター準備室、小金井ボランティア・市民活動センターとの共催で活動紹介や講演会等を実施	継続
NPO派遣研修	市職員をNPO法人に派遣し、日頃の活動を体験・見聞する研修を実施	推進
成人大学講座(☆)	専門的な知識を学ぶための各種講座を開催	継続
学習支援制度(☆)	教育活動の充実のため、学習指導補助の学生ボランティアを派遣	継続

4-4. 生涯学習の市外との広域連携の推進

生涯学習の活動は市内だけに限定されるものではないため、友好都市との交流や近隣市との公共施設の相互利用・文化交流などを通じて、様々な広域連携の充実を図ります。

事業名	主な内容	方向性
東京都市社会教育課長会	26市の連携が図られ、課題の共有等を実施	継続
図書館の四市相互利用	四市(武蔵野市、三鷹市、西東京市、小金井市)図書館施設の相互利用の実施	継続
府中市の図書館との相互利用	府中市の図書館施設の相互利用の実施	継続
大学図書館の利用	東京農工大学図書館(小金井・府中)、東京経済大学図書館の利用	継続
友好都市関連事業	友好都市である三宅村と交流を行う市民団体への補助や三宅村訪問団招待事業等の実施	継続

4-5. 生涯学習支援センター機能の整備

本市において、生涯学習活動を支援する情報ネットワークの整備や市民との協働による生涯学習の実現を目指すためには、その中心となる生涯学習を支援するセンター機能が必要と考えられることから、本計画では、生涯学習支援センター機能について将来的な整備に向けた検討を進めます。

■生涯学習支援センターの機能について

- (1) 様々に分散している生涯学習に関する情報を収集・集約し、整理した情報を共有・発信する機能
- (2) 市民・団体の多彩な学習活動を継続的に支援し、その成果を地域社会に還元する機能
- (3) 生涯学習を通じて家庭・地域・学校等の連携をはかり、市民・団体間の出会いと交流を支援する機能
- (4) 市民・団体及び行政との協働によるまちづくりを生涯学習の側面から支援する機能

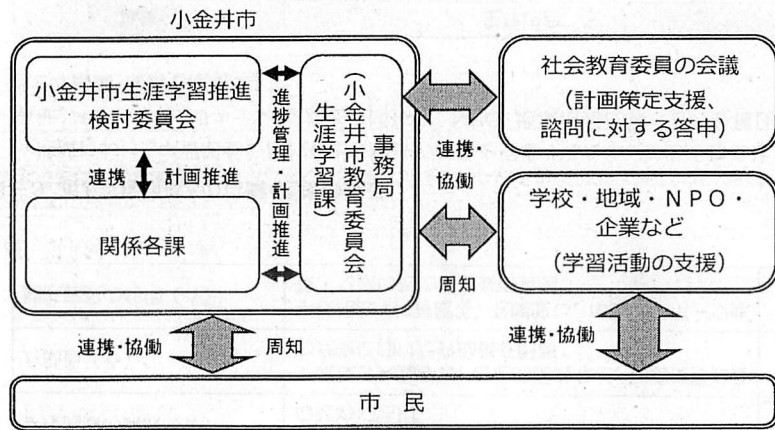
第5章 計画の推進

第1節 計画の推進体制

生涯学習には多様な施策が含まれていることから、様々な分野において適切な取り組みを実施していくことが必要となります。

そのため、本計画の推進にあたっては、市民や学校、地域、NPO、企業などと行政が連携・協働して取り組むとともに、市内においても連携をとりつつ施策の実施や進捗管理に努めていきます。

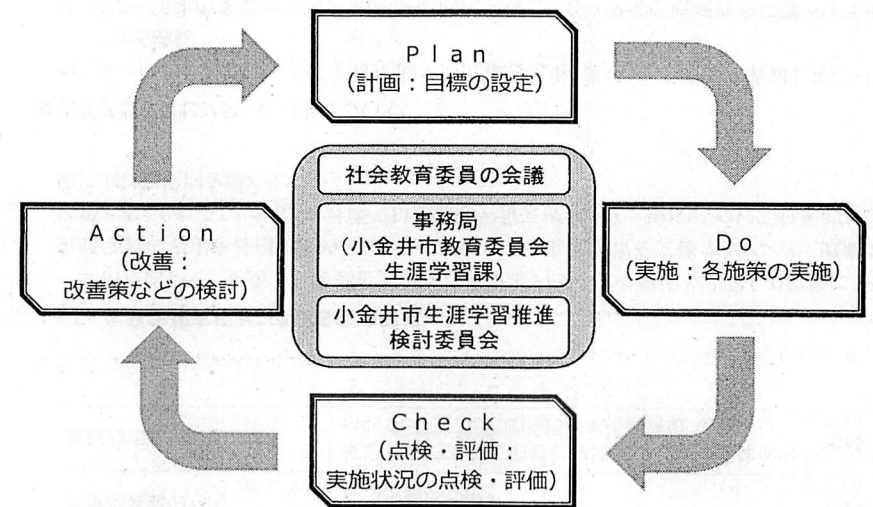
また、今後も生涯学習を広く推進していくためには、市民や学校、地域、NPO、企業などの理解・協力が不可欠であることから、生涯学習に関する啓発や本計画ならびに各施策についての情報発信に努め、周知を図っていきます。



第2節 計画の評価

本計画を効果的かつ着実に推進していくためには、各施策についてPDCAサイクルに基づき定期的に進捗状況を点検・評価することが重要となります。

そこで、事務局(生涯学習課)を中心としつつ、社会教育委員の会議や小金井市生涯学習推進検討委員会などにおいて、各施策の実施状況や実施するうえでの問題点などを整理し、計画内容と実際の進捗状況の点検・評価を行います。その際、問題・課題や計画内容との乖離がみられる場合は、各施策の改善や計画の見直しを検討していきます。



協議第8号

教育に関する事務に係る予算に対する意見について

平成28年度小金井市一般会計歳入歳出予算のうち、教育に関する事務に係る予算に対する意見について協議を求める。

平成27年12月1日

小金井市教育委員会
教育長 山本修司

(提案理由)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により教育に関する事務に係る予算に対する意見を提出するため、本意見について協議を求めるものであります。

教育に関する事務に係る予算に対する意見について

学校教育分野

- 1 スクールソーシャルワーカー派遣事業の推進
- 2 特別支援教育支援員の配置
- 3 教育環境の充実
 - (1) 小中学校トイレ整備事業
 - (2) 小中学校非構造部材整備事業
 - (3) 給食用食器改善事業
 - (4) 学校図書館の充実
 - (5) 管理棟エアコンリプレイス事業
 - (6) 通学路防犯システム事業
 - (7) 教育用コンピュータリース事業
 - (8) 校務用コンピュータリース事業
 - (9) 空調設備保守点検委託事業

生涯学習分野

- 1 放課後又は週末等の安全・安心な活動機会の提供
 - (1) 放課後子ども教室の実施
- 2 歴史文化遺産の計画的な保全と継承
 - (1) 『小金井市史』通史編及び資料編の編集・刊行
- 3 スポーツ施策の総合的・計画的な推進
 - (1) 小金井市総合体育館屋上防水等改修工事
- 4 図書館事業の充実
 - (1) (仮称) 図書館計画策定支援委託事業
 - (2) 空調機改修工事設計委託事業
- 5 公民館事業の充実
 - (1) 貫井南分館雨漏り補修工事事業
 - (2) 東分館ステップリフト工事事業

平成27年第4回小金井市議会定例会（教育委員会関係）

学校教育部

NO	質問議員	会派	表題及び質問の具体的内容
1	田頭 祐子議員	生活者 ネットワーク	<p>小中学校のトイレのナチュラル清掃を広げよう！</p> <p>○全小中学校に、「カエルポスター」は貼ってあるか。 ○小中学校のトイレ清掃は、いつ誰がどのように行うのか。 頻度と人数や清掃の種類、使われている洗剤は。 ○保護者が子ども達のためにと、石けんやクエン酸などを使用して、ナチュラルなトイレ清掃活動を始めている学校もある。 教育委員会は実態を把握しているか。 ○保護者や地域の協力を得て、合成洗剤を使わないトイレ清掃を広めないか。業者への仕様書にも、石けんによる清掃を明記しないか。</p>
2	林 倫子 議員	生活者 ネットワーク	<p>福祉会館閉鎖に伴う学校施設利用について</p> <p>○学校体育館や会議室などの団体又は個人の利用の実態把握はしているか ○学校施設の利用の拡大、予約の簡素化を検討しないか</p>

生涯学習部

NO	質問議員	会派	表題及び質問の具体的内容
1	林 倫子 議員	生活者 ネットワーク	<p>福祉会館閉鎖に伴う学校施設利用について</p> <p>○福祉会館利用の事業について、代替施設の確保状況は</p>
2	森戸 洋子議員	日本共産党 小金井市議団	<p>新福祉会館建設計画について、市の見解を問う</p> <p>○仮移転に伴う代替施設について ○市民検討委員会の設置状況について ○新福祉会館計画とその他の公共施設の配置計画との整合性について</p>

平成28年度小・中学校学級数及び児童・生徒数推計

小学校		1年		2年		3年		4年		5年		6年		計	
		学級数 (35)	児童数	学級数 (35)	児童数	学級数 (40)	児童数	学級数 (40)	児童数	学級数 (40)	児童数	学級数 (40)	児童数	学級数	児童数
通常の学級	一小	3	92	3	90	3	93	3	97	3	98	3	92	18	562
	二小	3	93	3	89	3	89	3	93	2	76	3	88	17	528
	三小	4	120	5	153	3	109	3	107	3	113	3	119	21	721
	四小	3	79	3	81	3	89	2	77	3	83	3	93	17	502
	東小	3	80	3	91	3	96	3	81	3	90	3	86	18	524
	前原小	3	103	3	79	2	75	3	83	2	75	3	82	16	497
	本町小	3	95	3	91	2	75	2	73	2	56	3	81	15	471
	緑小	4	108	3	93	3	96	2	73	3	96	2	78	17	544
	南小	3	86	3	72	3	87	3	88	2	80	2	72	16	485
計	29	856	29	839	25	809	24	772	23	767	25	791	155	4,834	
特別支援 固定学級	一小	-	3	-	5	-	2	-	4	-	2	-	5	3	21
	二小	-	3	-	1	-	4	-	2	-	2	-	3	2	15
	東小	-	3	-	2	-	0	-	1	-	4	-	4	2	14
	計	-	9	-	8	-	6	-	7	-	8	-	12	7	50
合計	29	865	29	847	25	815	24	779	23	775	25	803	162	4,884	

中学校		1年		2年		3年		計	
		学級数 (35)	生徒数	学級数 (40)	生徒数	学級数 (40)	生徒数	学級数	生徒数
通常の学級	一中	5	168	4	140	4	142	13	450
	二中	5	169	4	159	4	153	13	481
	東中	3	85	3	112	2	62	8	259
	緑中	6	199	6	207	6	237	18	643
	南中	4	123	4	142	4	124	12	389
	計	23	744	21	760	20	718	64	2,222
特別支援 固定学級	一中(知的)	-	2	-	3	-	1	1	6
	一中(情緒)	-	5	-	6	-	3	2	14
	二中	-	7	-	4	-	3	2	14
	計	-	14	-	13	-	7	5	34
合計	23	758	21	773	20	725	69	2,256	

通級指導 学級		学級数		児童生徒数	
		学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数
二小	難聴	1	9		
	言語障害	2	31		
	情緒障害	4	39		
南小	情緒障害	4	32		
	緑中	1	8		

*1 学級数の()内の数字は、通常の学級の上限人数(前年度学級編制基準を適用)
 *2 新小学1年生の通常学級児童数は、27.10.01時点の住民基本台帳抽出者数に入学率95%を乗じた数(小数点以下四捨五入)
 *3 新中学1年生の通常学級生徒数は、27.10.01時点の住民基本台帳抽出者数に入学率80%を乗じた数(小数点以下四捨五入)
 *4 新2年生以上の児童・生徒数は、27.10.01時点の在籍者数を学年進行した数からインスク等に通学している児童・生徒数を引いたもの
 *5 特別支援学級は、27.10.01現在の就学・転学相談等を参考にした数(今後実施される学級編制調査により増減する可能性あり。)

平成27年度結核健診精密検査受検理由・精密検査結果報告

	在籍数	問診調査実施者数	精密検査対象者数	精密検査受検者				精密検査受検理由												精密検査結果						
				受検者総数	内 訳			①・②の合計	未受診者計	①自覚症状のため 未受診者	②その他 未受診者	未受診者 (ア+イ+ウ)	本人・家族等の罹患歴 有り 未受診者(ア)	高まんえん国での居住 歴有り 未受診者(イ)	BCG未接種 (ツ反陽性) 未受診者(ウ)	要医療	予防内服(再掲)	経過観察	異常なし	その他(要主治医相談)						
					ツ反検査のみ	ツ反とレントゲン	レントゲンのみ														その他(診察等)					
総数	7,196	7,186	34	32	0	0	32	0	34	2	0	0	34	2	1	0	33	2	0	0	0	0	0	0	32	0
小学校	1年	845	845	4	4	0	4	0	4	0	0	0	4	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	4	0
	2年	817	816	5	5	0	5	0	5	0	0	0	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0
	3年	778	778	3	3	0	3	0	3	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0
	4年	774	773	7	7	0	7	0	7	0	0	0	7	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0
	5年	798	797	3	3	0	3	0	3	0	0	0	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0
	6年	864	861	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	計	4,876	4,870	23	23	0	23	0	23	0	0	0	23	0	1	0	22	0	0	0	0	0	0	0	23	0
中学校	1年	773	773	5	5	0	5	0	5	0	0	0	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0
	2年	723	722	2	1	0	1	0	2	1	0	0	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0
	3年	824	821	4	3	0	3	0	4	1	0	0	4	1	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	3	0
	計	2,320	2,316	11	9	0	9	0	11	2	0	0	11	2	0	0	11	2	0	0	0	0	0	0	9	0

※未受診者は内数

平成27年度結核健診精密検査受検理由・精密検査結果比較一覧

	在籍数	問診調査実施者数	精密検査対象者数	精密検査受検者					精密検査受検理由											精密検査結果					
				受検者総数	内 訳				①・②の合計	未受診者計	① 自覚症状のため 未受診者	② その他 未受診者	歴有 本人・家族等の罹患 (ア) 未受診者 (ア+イ+ウ)	高ま んえん 国での 住歴有 り (イ) 未受診者	BCG未接種 (ウ) 未受診者	要医療	予防内服(再掲)	0	異常なし	その他(要主治医相談)					
					ツ反検査のみ	ツ反とレントゲン	レントゲンのみ	その他(診察等)																	
平成23年度 総数	7,434	7,421	19	14	0	1	13	0	14	5	0	0	0	5	0	0	13	4	1	1	0	0	0	14	0
平成24年度 総数	7,351	7,338	26	26	0	0	26	0	26	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	0	26	0
平成25年度 総数	7,272	7,261	22	19	0	0	19	0	19	3	1	0	0	3	0	0	18	3	0	0	0	0	0	19	0
平成26年度 総数	7,270	7,258	21	18	0	0	18	0	18	3	0	0	0	3	0	0	18	3	0	0	0	0	0	18	0
平成27年度 総数	7,196	7,186	34	32	0	0	32	0	34	2	0	0	34	2	1	0	33	2	0	0	0	0	0	32	0

	回収率	対象者率	受検率	未受検率
平成23年度	99.8%	0.3%	73.7%	26.3%
平成24年度	99.8%	0.4%	100.0%	0.0%
平成25年度	99.8%	0.3%	86.4%	13.6%
平成26年度	99.8%	0.3%	85.7%	14.3%
平成27年度	99.9%	0.5%	94.1%	5.9%

注：精密検査理由の①と②の件数の合計は「精密検査総数」に必ずしも一致しなくてよい。

報告事項4資料

平成27年度 小金井市立小・中学校読書感想文コンクール 表彰結果

【最優秀賞】 4作品 (小学校 3作品・中学校 1作品)

- 小金井第一小学校 2年 安森 文音
図書名「すみれちゃんのすてきなプレゼント」 著者名 石井 むつみ
- 小金井第一小学校 3年 片山 裕貴
図書名「ど根性ひまわりさんのきーぼうちゃん」 著者名 漆原 智良
- 緑小学校 6年 藤田 咲月
図書名「おじいちゃんが孫に語る戦争」 著者名 田原 総一郎
- 南中学校 2年 松原 怜之
図書名「谷川俊太郎詩選集1」 著者名 谷川 俊太郎

【優秀賞】 11作品 (小学校 6作品・中学校 5作品)

- 小金井第二小学校 1年 阿部 真幸
図書名「クレヨンからのおねがい」 著者名 ドリュー・ディーウォルト
- 東小学校 2年 高尾 優太
図書名「しっばいにかんぱい！」 著者名 宮川 ひろ
- 本町小学校 3年 澁川 天真朗
図書名「オトタケ先生の3つの授業」 著者名 乙武 洋匡
- 本町小学校 4年 相田 俊太郎
図書名「メッシ ハンデをのりこえた小さなヒーロー」
著者名 マイケル・パート
- 小金井第四小学校 5年 安齋 さくら
図書名「ガラスのうさぎ」 著者名 高木 敏子
- 小金井第三小学校 6年 内立輪 菜那
図書名「五体不満足」 著者名 乙武 洋匡
- 小金井第一中学校 1年 秋山 望実
図書名「世界から猫が消えたなら」 著者名 川村 元気
- 緑中学校 1年 糸井 美稀
図書名「ガラスのうさぎ」 著者名 高木 敏子
- 小金井第一中学校 2年 高橋 遥希
図書名「青空のむこう」 著者名 アレックス・シアラー
- 小金井第二中学校 2年 三浦 亜季
図書名「星の王子さま」 著者名 サン＝テグジュペリ
- 緑中学校 3年 杉山 祐樹
図書名「心を整える」 著者名 長谷部 誠

【入 選】 46作品 (小学校 29作品・中学校 17作品)

【佳 作】 100作品 (小学校 77作品・中学校 23作品)

【参加総数】 1791作品 (小学校 451作品・中学校 1340作品)

平成27年度体育の日関連事業について

1 実施日 10月12日(祝)

2 無料開放施設及び利用者数

施設名等	総合体育館	栗山公園健康 運動センター	市テニスコ ート場	合計
利用者数	1,425人	306人	98人	1,829人

3 イベント

(1) 総合体育館

種目	会場	参加者数
キッズテニス	大体育室	231人
体力測定会	大体育室	14人
ユニカール	小体育室	125人
ストラックアウト	小体育室	194人
ファミリー体操	柔道場	81人
ボッチャ	柔道場	18人
エアロwith脳 トレ	柔道場	16人
スポーツチャンバ ラ	剣道場	59人
バレーンバレー	剣道場	40人
わなげ	剣道場	130人
トレーニング講習	トレーニング室	1人
水泳レッスン	プール	12人
合計		921人

(2) 栗山公園健康運動センター

種目	会場	参加者数
体力測定会	トレーニング室	20人
合計		20人

教育委員会の今後の日程

平成27年12月1日

会 議 名	日 時	場 所	出 席 者
平成27年 第12回教育委員会定例会	12月15日(火) 午後1時30分	801会議室	全委員
成人の日記念行事	1月11日(月)	小金井宮地楽器 ホール	全委員
平成28年 第1回教育委員会定例会	1月12日(火) 午後1時30分	801会議室	全委員
東京都市町村教育委員会 連合会第3回理事会 第2回理事研修会	1月15日(金) 午後2時00分	東京自治会館 大会議室	鮎川委員
平成28年 第2回教育委員会定例会	2月9日(火) 午後1時30分	801会議室	全委員